

## 《 中央区 》 特色ある区づくり事業 (H25・26実績及びH27実施予定一覧)

## ＜魅力的で活力あふれる拠点のまち＞

P.1	事業名	外国人向け魅力発信事業		
	事業期間	平成27年度～平成28年度	課名	地域課
	予算額	平成27年度	2,000,000円	

P.2-3	事業名	中央区えんでこ(まち歩き)事業		
	事業期間	平成22年度～	課名	地域課
	決算額	平成26年度	2,164,051円	
	予算額	平成27年度	2,000,000円	

P.4	事業名	まちなか公共施設サイン事業		
	事業期間	平成26年度～平成27年度	課名	総務課
	決算額	平成26年度	388,260円	
	予算額	平成27年度	1,300,000円	

## ＜安心してすこやかに暮らせるまち＞

P.5	事業名	超高齢地域ICT利活用モデル事業		
	事業期間	平成27年度～平成29年度	課名	健康福祉課
	予算額	平成27年度	2,500,000円	

P.6-7	事業名	中央区地域コミュニティ協議会活性化推進事業		
	事業期間	平成23年度～	課名	地域課
	決算額	平成25年度	864,847円	
		平成26年度	1,118,524円	
予算額	平成27年度	1,800,000円		

P.8-9	事業名	パパ・ママ子育て支援事業		
	事業期間	平成25年度～平成27年度	課名	健康福祉課
	決算額	平成25年度	3,059,723円	
		平成26年度	3,440,182円	
予算額	平成27年度	4,500,000円		

P.10	事業名	中央区地域防災力向上事業		
	事業期間	平成26年度～平成28年度	課名	総務課
	決算額	平成26年度	2,089,885円	
	予算額	平成27年度	3,700,000円	

<水と緑が調和したやすらぎのあるまち>

P.11-12	事業名	とやの物語《セカンドステージ》		
	事業期間	平成25年度～平成27年度	課名	区民生活課
	決算額	平成25年度	2,403,517円	
		平成26年度	3,000,000円	
	予算額	平成27年度	3,500,000円	

P.13-14	事業名	区民協働森づくりモデル事業		
	事業期間	平成25年度～平成27年度	課名	建設課
	決算額	平成25年度	899,850円	
		平成26年度	1,355,040円	
	予算額	平成27年度	2,200,000円	

<未来につなぐ歴史・文化のまち>

P.15	事業名	発酵食産業PR事業		
	事業期間	平成27年度～平成29年度	課名	地域課
	予算額	平成27年度	2,300,000円	

P.16-17	事業名	みなとまち文化推進事業		
	事業期間	平成25年度～	課名	地域課
	決算額	平成25年度	2,048,977円	
		平成26年度	2,061,148円	
	予算額	平成26年度	2,200,000円	

P.18-19	事業名	区自治協議会提案事業		
	事業期間	平成23年度～	課名	地域課
	決算額	平成25年度	4,274,623円	
		平成26年度	4,817,913円	
	予算額	平成26年度	5,000,000円	

【H26年度単独事業】

P.20	事業名	新潟市・沼垂町合併100周年記念事業		
	事業期間	平成26年度	課名	地域課
	決算額	平成26年度	5,598,863円	

## 《 中央区 》 特色ある区づくり事業 (H27実施予定)

### ＜魅力的で活力あふれる拠点のまち＞

		課名	地域課
事業名	外国人向け魅力発信事業	事業期間	H27～H29
【 H27年度 】	事業区分 <small>②区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を活かした取組み</small>	予算額	2,000,000 円
<p><b>【内容(予定)】</b></p> <p>中央区の芸妓・料亭といった伝統文化やマンガ・アニメなど様々な見どころを外国特派員に取材・報道してもらおう。</p> <p>また、在住外国人から文化体験をしてもらい、SNS等で発信してもらうことで、区の魅力をアピールし、活性化を図る。</p> <p>1 プレスツアーの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国特派員に対し、プレスツアー参加を呼びかけ、中央区の幅広い魅力を取材してもらおう。</li> <li>・参加者の取材に同行し、インタビューを行い、そのコメントなどを中央区の事業等のPRに活かす。</li> <li>・参加記者10人、通訳1人、フォーリンプレスセンター職員2人 ×1泊2日(予定) 地域課職員2人随付</li> </ul> <p>2 外国人向け文化体験プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主に新潟在住の外国人に対し、伝統文化及びマンガ・アニメなどの体験プログラムを企画する。</li> <li>・体験プログラム終了後、参加者から感想などをSNS等で発信してもらうとともに、中央区のホームページ等へリンクを貼らせてもらう。</li> <li>・参加者5人×2回(予定) 国際課職員(CIR)1人 地域課職員2人 随付</li> </ul>			

# 《 中央区 》 特色ある区づくり事業 (H25・26実績及びH27実施予定)

## < 魅力的で活力あふれる拠点のまち >

		課名	地域課
事業名	中央区えんでこ(まち歩き)事業		事業期間 H22～
【H25年度】	事業区分	②区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を活かした取組み	決算額 1,771,480 円
<b>【内 容】</b> 中央区には、歴史・文化を感じることで見どころが市街地を中心に多くある。これらを市内外の人から「まち歩き」で楽しんでもらうことで、歴史・文化への関心を深めるとともに、「まち歩き」ファンを増やすことにより、交流人口の増加と市街地の活性化を図る。 1 新潟シティガイドによる解説付きの「まち歩き」(参加費:500円)を実施(土曜日の16日間, 2コース/日) ・開催回数:32回 前期:5/11～7/6(18回) 後期:9/21～11/2(14回) ・所要時間:約2時間(午前・午後・夜) ・参加者:678人(定員:790人※申込者:922人) 2 「えんでこ」まち歩きフォーラムの開催 ・日時:平成26年3月22日(土) 13:00～15:30 ・会場:新潟市民プラザ ・参加者:200人 ・内容:オープニング バーチャルまち歩き 第1部 講演会 第2部 パネルディスカッション  <b>【事業効果】</b> 1 新潟シティガイドによる解説付きの「まち歩き」を実施 ・中央区内に点在する「みなとまち新潟」の歴史と文化が薫る見所スポットを巡ってもらうことで、「まち歩き」を楽しみながら区の魅力を再認識してもらえる機会を提供できた。 ・今後も商店街や地域との連携をさらに深めながら、市街地の活性化に繋げていきたい。  2 「えんでこ」まち歩きフォーラムの開催 ・「えんでこ」の事業内容、中央区の見どころ、「まち歩き」の楽しさ等をPRすることができた。			
【H26年度】	事業区分	②区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を活かした取組み	決算額 2,164,051 円
<b>【内 容】</b> 1 新潟シティガイドによる解説付きの「まち歩き」を実施(土曜日の16日間, 2コース/日) ・開催回数:32回 前期:5/17～7/12(18回) 後期:9/20～11/1(14回) ・所要時間:約2時間 ・定員:1コース25人×31回, 30人×1回 計805人 ・参加者:745人(※申込者:937人) ・参加費:500円 2 「えんでこ」5周年記念スペシャル まち歩きの実施 ・開催回数:計4回(定員:50人×4回 200人) ・参加者:189人(※申込者:754人) ・水上バス乗船を組み込んだ昼食付きのスペシャルコース 3 「えんでこ」5周年記念スペシャル 「～みなとまち新潟を感じる～ 『味覚』で巡るまち歩き」の開催 ・日時:平成26年8月23日(土) 17:00～20:30 ・会場:オークラホテル新潟 ・定員:100人 ・参加者:69人(※申込者:78人) ・内容:第1部 バーチャルまち歩き 第2部 発酵食パーティー 4 区ホームページに中央区の見どころを紹介 ・コース別まち歩きマップを掲載し、各コースの見どころを紹介  <b>【事業効果】</b> 1 新潟シティガイドによる解説付きの「まち歩き」を実施 ・中央区内に点在する「みなとまち新潟」の歴史と文化が薫る見所スポットを巡ってもらうことで、「まち歩き」を楽しみながら区の魅力を再認識してもらえる機会を提供できた。 ・今後も商店街や地域との連携をさらに深めながら、市街地の活性化に繋げていきたい。 2 「えんでこ」5周年記念スペシャル まち歩きの実施 ・新潟市・沼垂町合併100周年に合わせ、信濃川ウォーターシャトルを活用し、新潟と沼垂の両岸を眺めつつ歴史などを紹介し、現在の新潟市中央区の原型となった合併の効果などを実感していただくことができた。 3 「えんでこ」5周年記念スペシャル 「～みなとまち新潟を感じる～ 『味覚』で巡るまち歩き」の開催 ・新潟市・沼垂町合併100周年に合わせ、オークラホテル新潟にて開催。 第1部で新潟の花街と沼垂の発酵食産業の集積の様子をシティガイドのナビゲートでバーチャルまち歩きしていただくとともに、沼垂の発酵食産業を堀川醸造(株)社長から紹介してもらい、新潟市中央区の特色である「みなとまち新潟」の歴史など魅力について理解を深めていただいた。 第2部では、ふるまち芸妓の舞を鑑賞しながら中央区の発酵食を使った料理を味わうパーティーを実施し参加者に中央区のふるまち芸妓と高品質な発酵食を身近に感じていただいた。 4 区ホームページに中央区の見どころを紹介 ・実際には「えんでこ」に参加しづらい方々に対し、中央区の様々な魅力を紹介することができた。			

## <魅力的で活力あふれる拠点のまち>

		課名	地域課
事業名	中央区えんでこ(まち歩き)事業	事業期間	H22～
【H27年度】	事業区分 ②区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を活かした取組み	予算額	2,000,000 円
【内容(予定)】			
<p>1 新潟シティガイドによる解説付きの「まち歩き」を実施(土曜日の16日間, 2コース/日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催回数:32回 前期:5/16～7/11(18回) 後期:9/19～10/31(14回)</li> <li>・所要時間:約2時間 ・定員:1コース25人×32回 計800人</li> <li>・参加費:500円(別途入館料や飲食代が必要なコースあり)</li> </ul> <p>2 「えんでこ」まち歩きフォーラムの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時:平成28年3月中 午後 ・会場:新潟市民プラザ ・定員:200人</li> <li>・内容:えんでこ参加者, まち歩き愛好者, 新潟シティガイド等が一堂に会する交流会を開催予定</li> </ul>			

《 中央区 》 特色ある区づくり事業 (H26実績及びH27実施予定)  
 < 魅力的で活力あふれる拠点のまち >

		課名	総務課
事業名	まちなか公共施設サイン事業		事業期間 H26～H28年度
【 H26年度 】	事業区分 ①区独自の課題解決に向けた取組み	決算額	388,260 円
<p><b>【内 容】</b></p> <p>新潟市の中心部に位置し、新潟駅、新潟港を有する中央区は、内外から訪れる国際色豊かな賑わいのまちである。また、中央区の外国人居住者数は、新潟市全体の約3割を占めている。住みやすいまち、出かけたくなるまちの実現を目指し、中央区の管理施設に英語表記等の案内サインを設置した。</p> <p>*平成26年度設置施設                      天寿園、南地区センター、東地区総合庁舎</p> <p><b>【事業効果】</b></p> <p>外国人の生活空間・観光範囲の拡大を視野に入れて設置することにより、施設利用者の利便性の向上や、交流人口の増加を図る。</p>			
【 H27年度 】	事業区分 ①区独自の課題解決に向けた取組み	予算額	1,300,000 円
<p><b>【内容(予定)】</b></p> <p>平成26年度に引き続き、外国人の利用が見込まれる観光施設、体育施設に英語表記等の案内サインを設置する。</p> <p>予算額 1,300,000円の内訳                      修繕料 1,232,000円                      消耗品費 68,000円</p> <p>設置予定施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧日本銀行新潟支店長役宅(砂丘館)</li> <li>・旧斎藤家別邸</li> <li>・燕喜館及び市民茶亭遊神 <span style="float: right;">@ 300,000 × 3施設 × 1.08 = 972,000円</span></li> <li>・鳥屋野体育館</li> <li>・新潟市体育館 <span style="float: right;">@ 120,000 × 2施設 × 1.08 = 259,200円</span></li> </ul> <p style="text-align: right;">計1,231,200円</p>			

## 《 中央区 》 特色ある区づくり事業 (H27実施予定)

### ＜安心してすこやかに暮らせるまち＞

		課名	健康福祉課
事業名	超高齢地域ICT利活用モデル事業	事業期間	H27～H29
【 H27年度 】	事業区分 ⑤区民との協働を目指した取組み	予算額	2,500,000 円
<p><b>【内容(予定)】</b></p> <p><b>【目的】</b>                      モデル地区において、ICTを活用して地域のリーダーやボランティアスタッフなどの連絡や地域の支え合いに係る情報の管理などを行い、情報伝達の迅速化を図る。ICTの活用により、地域の支え合いの仕組みづくりに効果があることを地域との協働で調査・研究し、課題解決を図る。</p> <p><b>【内容】</b>                      1. 高齢者の生活支援等、地域住民同士の支え合いの仕組みが構築された地域を対象としてICTを活用した地域の支え合いの仕組みづくりに向け、ICT関連業者を選定し、ICTの専門家の助言を受けながら、地域とともに調査・研究する。                      ・アンケート調査及びヒアリングにより地域での情報伝達の現状と課題を整理。                      ・支え合いの事務局の作業効率化を主として、Eメールなどを活用した実験。                      ・国や、他地方自治体の取り組みについて調査。                      ・地域での活用に適したソフトウェアの調査・研究。</p> <p>H27 スケジュール                      6月 委託事業者選定                      7月～1月 調査・研究                      2月 調査報告作成                      次年度以降の予定                      H28 ICTを活用したシステムを基盤として、携帯電話やタブレット端末からの通信操作など、試作品を使ったモニターによる実証実験。                      H29 持続可能なICTの取り組みを地域へ導入。ICT利活用基本構想を策定。</p> <p>2. 助け合いのまちづくりの機運を醸成するため、区民を対象としてシンポジウムを開催し、有識者による講演やパネルディスカッション等を行う。                      H26年度実績 平成27年3月21日 市民プラザホール 参加人数200人                      基調講演「自治を回復し、まちの課題を、まちの力で解決するために～協働と総働の基礎を再確認する～」                      講師:IIHOE【人と組織と地球のための国際研究所】代表 川北 秀人 氏                      パネルディスカッションテーマ 「超高齢・人口減少社会を前提とした安心のまちづくりについて」                      H27年度 開催日時 未定</p>			

## 《 中央区 》 特色ある区づくり事業 (H25・26実績及びH27実施予定)

### ＜安心してすこやかに暮らせるまち＞

		課名	地域課
事業名	中央区地域コミュニティ協議会活性化推進事業		事業期間
			H23～
【H25年度】	事業区分	①区独自の課題解決に向けた取り組み	決算額
			864,847 円
<b>【内 容】</b>			
<p>○ H25年度は、H24年度に引き続き、コミ協活動の活性化を目的に、意見交換会・先進地視察・活動展示等を行った。</p> <p>1. 意見交換会                      ・中央区内の22コミ協での意見交換を行うことにより、コミ協の抱える課題の共有や個々のコミ協固有の課題解決のきっかけづくりを行った。</p> <p>2. 先進地視察                      ・中央区以外の新潟市内のコミ協で先進的な取り組みを行っているコミ協の活動を視察し、コミ協の活動の参考にいただいた。</p> <p>3. 「中央区地域活動ふれあいの集い」の開催                      ・意見交換会、先進地視察を踏まえ、中央区内のコミ協活動について発表してもらうとともに、「自治会町内会長に感謝の集い」も併せて開催した。</p>			
<b>【事業効果】</b>			
<p>○ 参加コミ協からは「他のコミ協の実態を知ることができたので今後の参考にしたい」、「他のコミ協との交流の場となっている」、など好評価をいただいております、コミ協活動の一助になったと考えています。</p>			
【H26年度】	事業区分	①区独自の課題解決に向けた取り組み	決算額
			1,118,524 円
<b>【内 容】</b>			
<p>○ H26年度は、H24・H25年度に引き続き、コミ協活動の活性化を目的に、意見交換会・先進地視察・活動展示等を行った。</p> <p>1. 意見交換会                      ・中央区内の22コミ協での意見交換を行うことにより、コミ協の抱える課題の共有や個々のコミ協固有の課題解決のきっかけづくりを行った。</p> <p>2. 先進地視察                      ・中央区以外の新潟市内のコミ協で先進的な取り組みを行っているコミ協の活動を視察し、コミ協の活動の参考にいただいた。</p> <p>3. 「中央区地域活動ふれあいの集い」の開催                      ・意見交換会、先進地視察を踏まえ、中央区内のコミ協活動について発表してもらうとともに、「自治会町内会長に感謝の集い」も併せて開催した。</p>			
<b>【事業効果】</b>			
<p>○ 参加コミ協からは「他のコミ協の取組内容や問題点等が聞けて参考になった」、「他のコミ協の話聞くことが刺激になっている」、など好評価をいただいております、コミ協活動の一助になったと考えています。</p>			

## <安心してすこやかに暮らせるまち>

		課名	地域課
事業名	中央区地域コミュニティ協議会活性化推進事業	事業期間	H23～
【H27年度】	事業区分 ①区独自の課題解決に向けた取組み	予算額	1,800,000 円
<p><b>【内容(予定)】</b></p> <p>○ コミ協活動の活性化を目的に、研修講座・先進地視察・活動展示等を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中央区地域コミュニティ協議会研修会           <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央区のコミ協向けに意見交換を含めた実践的な研修講座を行うことにより、コミ協活動のスキルアップを図り、相互交流を深めてもらう。</li> </ul> </li> <li>2. 視察研修           <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央区以外で、先進的な取り組みを行っている新潟市内のコミ協の活動を視察し、今後の活動の参考にしてもらう。</li> </ul> </li> <li>3. 中央区地域活動ふれあいの集い           <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会、視察研修を踏まえ、中央区内のコミ協活動について展示してもらうとともに、自治会町内会長感謝の集いも併せて開催する。</li> </ul> </li> </ol>			

《 中央区 》 特色ある区づくり事業 (H25・26実績及びH27実施予定)  
 <安心してすこやかに暮らせるまち>

		課名	健康福祉課	
事業名	パパ・ママ子育て支援事業		事業期間	H25～H27
【H25年度】	事業区分	④区民との協働による取組み	決算額	3,059,723 円
<p><b>【内容】</b></p> <p>「父親の育児参加」をテーマに、妊娠中から父親への育児参加の意識付けを行う。休日に育児相談を行うことで夫婦で参加しやすい環境を作る。また講座などを通して参加者の交流を深め、子育ての悩みを相談しやすい場を提供する。その他に、子育てリフレッシュ策を中心とした情報誌を発行し、母親の子育て負担の軽減及び児童虐待防止を図る。</p> <p>1. にちよう育児相談 590人参加(父親264人, 母親326人)                  休日の商業施設(デッキイ401)において、買い物ついでに気軽に利用できる育児相談を開催する。                  【開催曜日】 日曜日 【開催会場】 デッキイ401 (月3回) 午後1時00分～午後3時30分</p> <p>2. 子育て情報誌の発行 10,000部                  児童虐待防止や短時間でも子どもを預けられるサービスの紹介、父親の育児参加を促す取り組み、子育てリフレッシュ策の紹介などを中心とした情報誌を発行。</p> <p>3. ふれあいスキンシップ 246人参加(父親116人, 母親130人)                  生後3か月頃の乳児を対象に親子遊びを通してスキンシップをはかり、ママとパパと子どもの愛着形成を促し、父親参加のきっかけづくりをする。                  【開催回数】 月1回実施予定 【開催会場】 まちなか交流サロン アルク</p> <p>4. 妊婦と先輩ママとの情報交換会 102人参加                  先輩ママに赤ちゃんを連れて来てもらいグループワークに参加してもらう。妊婦は赤ちゃんを見ながら体験談を聞き、産後の育児のイメージを持ってもらい妊婦同士の交流を図る。その後、赤ちゃん人形を使用して育児疑似体験してもらう。                  【開催回数】 安産教室3回1コースの2回目で実施(6回) 【開催会場】 南地域保健福祉センター</p>				
<p><b>【事業効果】</b></p> <p>1. 全ての事業で、参加者数は目標を達成できた。「ふれあいスキンシップ」は広報及び周知をすすめ、申込み者数が増加している。「にちよう育児相談」は、こども創造センターや日報マリーナなどの子育て関連施設が増えた影響もあるのか、参加者は横ばい状況である。</p> <p>2. 「ふれあいスキンシップ」の父親アンケート結果は好評で、赤ちゃんとの遊び方や情報交換に役立ったとの声が聞かれた。</p> <p>3. 子育て情報誌「たち！」を発行し、児童虐待防止の啓発及び育児情報の提供、父親の育児参加をすすめた。</p>				
【H26年度】	事業区分	④区民との協働による取組み	決算額	3,440,182 円
<p><b>【内容】</b></p> <p>「父親の育児参加」をテーマに、妊娠中から父親への育児参加の意識付けを行う。休日に育児相談を行うことで夫婦で参加しやすい環境を作る。また講座などを通して参加者の交流を深め、子育ての悩みを相談しやすい場を提供する。その他に、子育てリフレッシュ策を中心とした情報誌を発行し、子育て負担の軽減及び児童虐待防止を図る。</p> <p>1. にちよう育児相談 749人参加(父親364人)                  休日の商業施設(デッキイ401)において、買い物ついでに気軽に利用できる育児相談を開催する。                  【開催曜日】 日曜日 【開催会場】 デッキイ401 (月3回) 午後1時00分～午後3時30分</p> <p>2. ふれあいスキンシップ 276人参加(父親134人, 母親142人)                  生後3か月頃の乳児を対象に親子遊びを通してスキンシップをはかり、ママとパパと子どもの愛着形成を促し、父親参加のきっかけづくりをする。                  【開催回数】 月1回実施予定 【開催会場】 こども創造センター</p> <p>3. 妊婦と先輩ママとの情報交換会 109人参加                  先輩ママに赤ちゃんを連れて来てもらいグループワークに参加してもらう。妊婦は赤ちゃんを見ながら体験談を聞き、産後の育児のイメージを持ってもらい妊婦同士の交流を図る。その後、赤ちゃん人形を使用して育児疑似体験してもらう。                  【開催回数】 安産教室3回1コースの2回目で実施(6回) 【開催会場】 南地域保健福祉センター</p> <p>4. 子育て情報誌の発行                  児童虐待防止や短時間でも子どもを預けられるサービスの紹介、父親の育児参加を促す取り組み、子育てリフレッシュ策の紹介などを中心とした情報誌を発行。こにちは赤ちゃん訪問事業や区役所等に設置し配布。                  【発行部数】10,000部(日本語版) 300部(英語版)</p>				
<p><b>【事業効果】</b></p> <p>1. にちよう育児相談は、前年度に比べ大幅に利用者が増え、利用者の約半数は父親と一緒に参加している。</p> <p>2. ふれあいスキンシップの父親アンケート結果は好評で、赤ちゃんとの遊び方や情報交換に役立ったとの声が聞かれた。</p> <p>3. 妊婦と先輩ママとの情報交換会は、出産や産後の育児によるイメージをもつことができたという声が聞かれた。</p> <p>4. 子育て情報誌「たち！」を発行し、児童虐待防止の啓発及び育児情報の提供、父親の育児参加をすすめることができた。また英語版300部を作成し、国際交流協会等に設置を依頼し啓発を行った。</p>				

## <安心してすこやかに暮らせるまち>

		課名	健康福祉課
事業名	パパ・ママ子育て支援事業	事業期間	H25～H27
【H27年度】	事業区分 ④区民との協働による取組み	予算額	4,500,000 円
<p><b>【内容(予定)】</b></p> <p>「父親の育児参加」をテーマに、妊娠中から父親への育児参加の意識付けを行う。休日に育児相談を行うことで夫婦で参加しやすい環境を作る。また講座などを通して参加者の交流を深め、子育ての悩みを相談しやすい場を提供する。</p> <p>その他に、子育てリフレッシュ策を中心とした情報誌を発行し、子育て負担の軽減及び児童虐待防止を図る。</p> <p>1. にちよう育児相談 休日の商業施設(デッキイ401)において、買い物ついでに気軽に利用できる育児相談を開催する。 【開催曜日】 日曜日 【開催会場】 デッキイ401 (月3回) 午後1時00分～午後3時30分</p> <p>2. ふれあいスキンシップ 生後3か月頃の乳児を対象に親子遊びを通してスキンシップをはかり、ママとパパと子どもの愛着形成を促し、父親参加のきっかけづくりをする。 【開催回数】 月1回実施 【開催会場】 こども創造センター</p> <p>3. 親子であそぼう 親子遊びの育児講座を開催し、保護者が乳幼児期の発達及び適切な関わり方を理解し、愛着形成が促進されるよう支援する。 【開催回数】 乳児期(7か月頃)及び幼児期(2～3歳児)を対象として各1回実施予定</p> <p>4. 妊婦と先輩ママとの情報交換会 先輩ママに赤ちゃんを連れてきてもらいグループワークに参加してもらう。妊婦は赤ちゃんを見ながら体験談を聞き、産後の育児のイメージを持ってもらい妊婦同士の交流を図る。その後、赤ちゃん人形を使用して育児疑似体験をしてもらう。 【開催回数】 安産教室3回1コースの2回目で実施(6回) 【開催会場】 南地域保健福祉センター</p> <p>5. 子育て情報誌の発行 児童虐待防止や短時間でも子どもを預けられるサービスの紹介、父親の育児参加を促す取り組み、子育てリフレッシュ策の紹介などを中心とした情報誌を発行。こんにちは赤ちゃん訪問事業や区役所等に設置し配布。 【発行部数】10,000部(日本語版) 300部(中国語版)</p>			

## 《 中央区 》 特色ある区づくり事業 (H26実績及びH27実施予定)

### <安心してすこやかに暮らせるまち>

		課名	総務課
事業名	中央区地域防災力向上事業	事業期間	H26～H28年度
【H26年度】	事業区分 ①区独自の課題解決に向けた取組み	決算額	2,089,885 円
<p><b>【内容】</b></p> <p>自主防災組織を対象に避難所運営や要援護者支援、津波自主避難マップ作成に関する研修を行い、大災害に備えた体制づくりを推進する。また、防災資機材の購入と資機材保管庫の設置にかかる助成を行うことで、共助の考えにもとづいた地域防災力の向上を支援する。</p> <p>(1) 地域版津波自主避難マップ作成支援事業 地域がワークショップ等により検討し独自に作成する津波自主避難マップの作成について支援を行う。平成26年8月に国が日本海側の津波断層モデルを公表し県があらためて浸水想定を行っていることから、現在、県が公表している津波浸水想定に基づき検討を行っている。</p> <p>(2) 自主防災組織役員研修会 避難所運営の中心となる自主防災組織の役員や施設管理者、市職員に対して、平成25年度に検討を行った避難所の使い方に続き、ニーズが高まっている避難所の運営についてワークショップ形式による避難所運営体制検討会を開催した。</p> <p>(3) 中央区自主防災組織防災資機材整備事業補助金 自主防災組織を対象に避難所運営に関する防災資機材の購入と防災保管庫の設置に対する補助を行った。助成額は各自主防災組織の加入世帯数に応じて上限を設定するとともに、費用の1/2を助成。</p> <p>(4) 災害時要援護者支援推進事業 災害時要援護者対策に係る取組み事例の講演会を実施したほか、支援者等が要援護者を訪問して啓発品を配布しながら災害時の対応を確認し、住民同士の顔の見える関係づくりを進めた。</p> <p><b>【事業効果】</b></p> <p>避難所運営検討会を開催し、避難所運営に関する取組みを行った結果、地域主体での運営体制に関する認識が進み、発電機や投光器等の防災資機材の整備を進めることができた。また、災害時要援護者対策として支援者と要援護者と支援者の顔の見える関係づくりを支援し、市民一人ひとりが適切な避難行動をとれるような仕組みづくりを進めることができた。</p>			
【H27年度】	事業区分 ①区独自の課題解決に向けた取組み	予算額	3,700,000 円
<p><b>【内容(予定)】</b></p> <p>自主防災組織を対象に避難所運営や要援護者支援、津波自主避難マップ作成に関する研修を行い、大災害に備えた体制づくりを推進する。また、防災資機材の購入と資機材保管庫の設置にかかる助成を行うことで、共助の考えにもとづいた地域防災力の向上を支援する。</p> <p>(1) 避難所運営体制強化研修会 中央区が先行して実施した避難所運営検討会やハイパージュニアレスキュー等の取り組みを集約し、自主防災組織役員や学校職員、区内の中学生を対象に避難者名簿の整理や避難者受入れ、避難スペースの再現などの避難所運営訓練を実施する。</p> <p>(2) 中央区自主防災組織防災資機材整備事業補助金 資機材保管庫の設置や防災資機材の購入に対する助成を行う。補助率は1/2、補助限度額は組織の世帯数に応じて段階的に設定。</p> <p>(3) 災害時要援護者支援推進事業 災害時要援護者支援組織に対し、要援護者用のホイッスルなどの啓発品配布を配布することで、支援者と要援護者の顔の見える関係づくりを進めるとともに、家具転倒防止などの備えの強化を図る。</p> <p>(4) 地域版津波自主避難マップ作成事業 地域が独自に作成する津波自主避難マップの作成について支援を行う。外部講師の指導のもとワークショップなどにより地域独自の津波自主避難マップの作成し、印刷、配布を行う。</p>			

《 中央区 》 特色ある区づくり事業 (H25・26実績及びH27実施予定)  
 <水と緑が調和したやすらぎのあるまち>

			課名	区民生活課
事業名	とやの物語《セカンドステージ》		事業期間	H25～H27
【H25年度】	事業区分	③区の自然・風土を活かした取組み	決算額	2,403,517 円
<p><b>【内容】</b></p> <p>「とやの物語2013」の開催                      (1)日時 平成25年9月16日(月・祝)14:30～15:30                      (2)会場 東北電力ビッグスワンスタジアム 南VIPラウンジ                      (3)主催 とやの物語実行委員会                      構成団体                      新潟市南商工振興会, 山潟地区コミュニティ協議会, 鳥屋野校区コミュニティ協議会,                      女池校区コミュニティ協議会, 紫竹山校区コミュニティ協議会, 笹口校区コミュニティ協議会,                      上所校区コミュニティ協議会, 上山校区コミュニティ協議会, 山潟中学校区青少年育成協議会,                      鳥屋野中学校区青少年育成協議会, 上山中学校区青少年育成協議会, 鳥屋野小学校PTA,                      鳥屋野中学校PTA, 上山中学校PTA, 亀田郷土地改良区, 新潟市</p> <p>(4)参加者数 185人                      (5)その他 事前学習会の開催(8月3日) 参加者61人</p> <p>※イベント当日は荒天のため, 屋外プログラムが中止となり, 屋内で環境講演会のみ開催した。</p> <p><b>【事業効果】</b></p> <p>イベント当日が荒天で屋外プログラムが中止となったが, 屋内で開催した環境講演会や, 事前に学習会を開催したことで, 鳥屋野潟の現状や魅力を考えるきっかけづくりとなった。</p>				
【H26年度】	事業区分	③区の自然・風土を活かした取組み	決算額	3,000,000 円
<p><b>【内容】</b></p> <p>「とやの物語2014」の開催                      (1)日時 平成26年9月11日(日)7:30～16:30                      (2)会場 新潟県スポーツ公園及び鳥屋野潟周辺                      (3)主催 とやの物語実行委員会                      構成団体                      新潟市南商工振興会, 山潟地区コミュニティ協議会, 鳥屋野校区コミュニティ協議会,                      女池校区コミュニティ協議会, 紫竹山校区コミュニティ協議会, 笹口校区コミュニティ協議会,                      上所校区コミュニティ協議会, 上山校区コミュニティ協議会, 山潟中学校区青少年育成協議会,                      鳥屋野中学校区青少年育成協議会, 上山中学校区青少年育成協議会, 鳥屋野小学校PTA,                      上山小学校PTA, 鳥屋野中学校PTA, 上山中学校PTA, 亀田郷土地改良区, 新潟市</p> <p>(4)参加者数 4,499人                      (5)プログラム 環境講演会(・講演:大熊 孝氏・「鳥屋野潟夢かるた」発表展示・小学生対抗とやの潟ものしりクイズ), 水土里の路ウォーキング, 鳥屋野潟ミニクルーズ, 鳥屋野潟水上観察隊, カヌーで水上体験, 水上ステージ, とやの潟環境遊覧紹介コーナー, 飲食コーナー</p> <p><b>【事業効果】</b></p> <p>鳥屋野潟に関する基調講演, 鳥屋野潟をテーマにしたかるたの作成者である小・中・高校生による発表を行ったほか, 鳥屋野潟の自然を肌で感じ取れる体験型メニューを中心としたプログラムを行った事で鳥屋野潟の自然・環境等に対する関心を高める事ができた。</p>				

## ＜水と緑が調和したやすらぎのあるまち＞

		課名	区民生活課
事業名	とやの物語《セカンドステージ》	事業期間	H25～H27
【H27年度】	事業区分 ③区の自然・風土を活かした取組み	予算額	3,500,000 円
<p><b>【内容(予定)】</b></p> <p>「とやの物語2015」の開催</p> <p>(1)日時 平成27年9月23日(水・祝) 7:30～16:00</p> <p>(2)会場 新潟県スポーツ公園及び鳥屋野潟周辺</p> <p>(3)主催 とやの物語実行委員会</p> <p>構成団体  新潟市南商工振興会, 山潟地区コミュニティ協議会, 鳥屋野校区コミュニティ協議会,  女池校区コミュニティ協議会, 紫竹山校区コミュニティ協議会, 笹口校区コミュニティ協議会,  上所校区コミュニティ協議会, 上山校区コミュニティ協議会, 山潟中学校区青少年育成協議会,  鳥屋野中学校区青少年育成協議会, 上山中学校区青少年育成協議会, 鳥屋野小学校PTA,  上山小学校PTA, 女池小学校PTA, 鳥屋野中学校PTA, 鳥屋野潟漁業協同組合,  亀田郷土地改良区, 新潟市</p> <p>(4)プログラム 環境講演会, 水土里の路ウォーキング, 鳥屋野潟ミニクルーズ, 鳥屋野潟水上観察隊,  カヌーで水上体験, 水上ステージ, ロボットコンテスト, ウォーターボール, 飲食コーナー</p> <p>※ 具体的な内容は実行委員会で決定する。</p>			

## 《 中央区 》 特色ある区づくり事業 (H25・26実績及びH27実施予定)

### <水と緑が調和したやすらぎのあるまち>

		課名	建設課	
事業名	区民協働森づくりモデル事業		事業期間	H25～H27
【 H25年度 】	事業区分	④区民との協働による取組み	決算額	899,850 円
<p><b>【内 容】</b></p> <p>市営汐見台住宅跡地に区民協働による継続的な松の植樹を行うことにより、区民の海岸林への関心を高め、区民による松林の管理、利活用の促進を図る目的でクロマツ苗の植樹イベント(10月19日)を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植樹イベント参加者数は約500人(主に浜浦小学校児童を含む周辺地域住民)</li> <li>・対象エリアは市営汐見台住宅跡地の面積約1,200m<sup>2</sup> (全面積約5,300m<sup>2</sup>の内)</li> <li>・クロマツ苗の植樹 610本(内210本を本事業にて支出, 400本は新潟地域緑化推進協会からの寄付)</li> <li>・植樹イベントに先立ち、植樹場所の土壌改良, 植樹場所周辺の除草を実施した。</li> <li>・汐見台エリアの海岸林についての歴史の変遷を記したパネル作成し、イベント会場に掲示した。</li> </ul> <p><b>【事業効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民がクロマツ苗の植樹を経験することで、海岸林への愛着が湧き、海岸林の管理や利活用の促進のきっかけとなることができた。</li> <li>・浜浦小学校区コミュニティ協議会などの一部の区民より、植樹したクロマツ苗の見回りなどの協力を得ている。</li> <li>・汐見台エリアの海岸林の歴史の変遷を記したパネルは、イベント後浜浦小学校に掲示されており、児童らの理解を深める材料となっている。</li> </ul>				
【 H26年度 】	事業区分	④区民との協働による取組み	決算額	1,355,040 円
<p><b>【内 容】</b></p> <p>平成25年度に引き続き、市営汐見台住宅跡地に区民協働による継続的な松の植樹を行うことにより、区民の海岸林への関心を高め、区民による松林の管理、利活用の促進を図る目的でクロマツ苗の植樹イベント(4月19日)を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植樹イベント参加者数は約250人(主に浜浦小学校児童を含む周辺地域住民)</li> <li>・対象エリアは市営汐見台住宅跡地の面積約1,300m<sup>2</sup> (全面積約5,300m<sup>2</sup>の内)</li> <li>・クロマツ苗の植樹 650本(内200本を本事業にて支出, 450本はライオンズクラブ国際協会333-A地区からの寄付)</li> <li>・植樹イベントに先立ち、植樹場所の土壌改良を実施した。</li> <li>・植樹したクロマツ苗を海風や飛砂から守る目的で静砂垣設置を実施した。</li> </ul> <p><b>【事業効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H25年度同様、区民にクロマツ苗の植樹を経験することで、海岸林への愛着を深めてもらうことができた。</li> <li>・浜浦小学校区コミュニティ協議会、浜浦町自治会などの一部の区民より、植樹したクロマツ苗の見回りなどの協力を得ている。</li> <li>・事業実施を通じて、汐見台エリアで活動している、地域、小中学校、新潟大学、NPO、ボランティア団体、市で構成される、汐見台エリア活用連絡協議会を発足し、汐見台エリアの情報共有、今後の取組みに関する意見交換が行われるようになった。</li> </ul>				

## ＜水と緑が調和したやすらぎのあるまち＞

		課名	建設課
事業名	区民協働森づくりモデル事業		事業期間
【H27年度】	事業区分	④区民との協働による取組み	H25～H27
		予算額	2,200,000 円
<p><b>【内容(予定)】</b></p> <p>平成25, 26年度に引き続き、市営汐見台住宅跡地に区民協働による継続的な松の植樹を行うことにより、区民の海岸林への関心を高め、区民による松林の管理、利活用の促進を図る目的でクロマツ苗の植樹イベント(10月)を実施予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植樹イベント参加者は主に浜浦小学校児童を含む周辺地域住民</li> <li>・対象エリアは市営汐見台住宅跡地の面積約1,000m<sup>2</sup>（全面積約5,300m<sup>2</sup>の内）</li> <li>・クロマツ苗の植樹 500本</li> <li>・イベント時に、周辺の松林にて木工教室を開催予定。</li> <li>・植樹イベントに先立ち、植樹場所の土壌改良を実施予定。</li> <li>・植樹イベント後に植樹したクロマツ苗を海風や飛砂から守る目的で静砂垣設置予定。</li> </ul>			

## 《 中央区 》 特色ある区づくり事業 (H27実施予定)

### ＜未来につなぐ歴史・文化のまち＞

		課名	地域課
事業名	発酵食産業PR事業		事業期間 H27～H29
【 H27年度 】	事業区分	②区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を活かした取組み	予算額 2,300,000 円
<p><b>【内容(予定)】</b></p> <p>発酵のまちとして栄えた中央区の、発酵食品文化を感じてもらい料理教室や体験プログラムを通して、高品質な発酵食品を家庭でも活用していただき、地域の伝統産業である発酵食産業の振興を図る。</p> <p>1 発酵食品を使った料理教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・料亭の料理人が講師の高度なコース 対象: 一般</li> <li>・親子向けや子ども向けなどの親しみやすいコース 対象: 親子</li> <li>※ 実施回数は、新米収穫後に3回程度で、1回あたり30人程度</li> </ul> <p>2 発酵食体験プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みそ、酒、麴など発酵・醸造食品の工場見学や製造工程を体験する 対象: 親子向け、一般向けなど</li> <li>※ 実施回数は新米収穫後に3回程度で、1回あたり20人程度</li> </ul>			

# 《 中央区 》 特色ある区づくり事業 (H25・26実績及びH27実施予定)

## ＜未来につなぐ歴史・文化のまち＞

		課名	建設課	
事業名	みなとまち文化推進事業		事業期間	H25～H27
【H25年度】	事業区分	②区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を活かした取組み	決算額	2,048,977 円
<p><b>【内 容】</b></p> <p>みなとまち新潟で生まれ育まれてきた歴史や芸能文化を地域の人により親しんでいただきながら、その価値を再認識してもらうことで、地域文化の活性化を推進する。 また、みなとまち新潟の歴史・文化を活かした特色あるまちづくりを進め、交流人口の増加を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>古町芸妓の舞や唄の観賞と老舗料亭での食事をセットにした事業への支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>芸妓派遣1人あたり5,000円(定額), 1回あたり3人分の15,000円を上限に補助</li> <li>開催回数:50回(通年) ・補助事業者:新潟三業協同組合</li> </ul> </li> <li>文化施設等を活用した伝統文化PR事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>砂丘館, 旧齋藤家別邸等, 中央区の文化施設を会場とした伝統文化PR事業の推進</li> </ul> </li> </ol> <p><b>【事業効果】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>古町芸妓の舞や唄の観賞と老舗料亭での食事をセットにした事業への支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>○『芸妓の舞と料亭の味』事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>開催回数:50回</li> <li>参加者数:1,207人(定員1,400人)</li> <li>参加率:86.2%</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>文化施設等を活用した伝統文化PR事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○『新潟漆器 竹塗の世界』展を開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>開催施設:安吾 風の館, 旧齋藤家別邸, 砂丘館</li> <li>開催期間:H26.2.4～2.16</li> <li>来館者数:1,098人(3館合計)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ol>				
【H26年度】	事業区分	②区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を活かした取組み	決算額	2,061,148 円
<p><b>【内 容】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>古町芸妓の舞や唄の観賞と老舗料亭での食事をセットにした事業への支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>芸妓派遣1人あたり5,000円(定額), 1回あたり3人分の15,000円を上限に補助</li> <li>開催回数:50回(通年) ・補助事業者:新潟三業協同組合</li> </ul> </li> <li>文化施設等を活用した伝統文化PR事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>砂丘館, 旧齋藤家別邸等, 中央区の文化施設を会場とした伝統文化PR事業の推進</li> </ul> </li> </ol> <p><b>【事業効果】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>古町芸妓の舞や唄の観賞と老舗料亭での食事をセットにした事業への支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>○『芸妓の舞と料亭の味』事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>開催回数:51回</li> <li>参加者数:1,059人(定員1,460人)</li> <li>参加率:72.5%</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>文化施設等を活用した伝統文化PR事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○『地域×伝統産業×食育＝発酵食 ～早春の雛めぐりとともに～』事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>実施施設:安吾 風の館, 旧齋藤家別邸, 砂丘館, 新潟大学旭町学術資料展示館, 北方文化博物館新潟分館</li> <li>実施期間:H27.3.5～3.31</li> <li>来館者数:12,659人(5館合計)</li> <li>※旧齋藤家別邸において、3.25～3.31「華道家 假屋崎省吾の世界展」が開催</li> </ul> </li> </ul> </li> </ol>				

## <未来につなぐ歴史・文化のまち>

		課名	建設課	
事業名	みなとまち文化推進事業		事業期間	H25～H27
【H27年度】	事業区分	②区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を活かした取組み	予算額	2,200,000 円
<b>【内容(予定)】</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 古町芸妓の舞や唄の観賞と老舗料亭での食事をセットにした事業への支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・芸妓派遣1人あたり5,000円(定額), 1回あたり3人分の15,000円を上限に補助</li> <li>・開催回数:50回(通年)   ・補助事業者:新潟三業協同組合</li> </ul> </li> <li>2 文化施設等を活用した伝統文化PR事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・砂丘館, 旧齋藤家別邸等, 中央区の文化施設を会場とした伝統文化PR事業の推進</li> </ul> </li> </ol>				

## 《 中央区 》 特色ある区づくり事業 (H25・26実績及びH27実施予定)

		課名	地域課
事業名	区自治協議会提案事業	事業期間	H23～
【 H25年度 】	事業区分 ④区民との協働による取組み	決算額	4,274,623 円
<p><b>【内 容】</b></p> <p>地域課題の解決や地域活性化を図るため、改選に伴う新たな委員構成の下で、前期から引き継がれた提案事業を実施した。</p> <p>① <b>中心市街地活性化フォーラムに向けた調査・検討</b>                      中心市街地の活性化について市民とともに考えるフォーラムを平成26年度に実施するため、区内のまちづくり団体等を対象にまちづくりに関するアンケート調査、及び地域で活動している商業組合・コミュニティ協議会の有識者を招いた勉強会や意見交換会等を実施した。</p> <p>② <b>ひとり暮らし高齢者のための買い物支援事業の実態調査・課題分析</b>                      平成24年度の提案事業「ひとり暮らしの高齢者のための買い物支援事業」について、モデル地区として実施した中央区女池・上所地区での利用実態及び課題を把握するとともに、高齢者の買い物に関する新たなニーズ等を明らかにすることを目的に、利用状況等の調査及び分析を行い、高齢者が安心して暮らせるための課題抽出を行った。</p> <p>③ <b>新潟島の北前船時代の街並みづくりの提言に向けた各種調査</b>                      新潟島が北前船の寄港により繁栄していた時期の文化や街並みづくりに向け、賑わいのまちづくりに資する提言を平成25年度からの2カ年事業として実施するため、全国の北前船寄港地のうち40自治体を対象に取り組み状況等の調査、及び区民1,000人を対象に北前船やみなとまちに関するアンケート調査等を実施した。</p> <p>④ <b>地域コミュニティの活性化に資する先進的事例集の作成</b>                      種々の地域課題にスピーディに対応するため、他都市等で取り組んでいる先進的事例の調査・研究を行い、課題に対する方策作成が容易になるよう整理、分類した事例集を作成し、コミュニティ協議会や町内会に紹介した。</p> <p><b>【事業効果】</b></p> <p>改選に伴い新たな構成員の下で第4期中央区自治協議会がスタートした。提案事業の実施については、区民目線で地域の課題解決や活性化に向けた取り組みを積極的に展開したことで、自治協議会の認知度が高まった。</p>			
【 H26年度 】	事業区分 ④区民との協働による取組み	決算額	4,817,913 円
<p><b>【内 容】</b></p> <p>前年度の調査・研究などに基づき、複雑・多様化する地域課題の解決や地域活性化を図るため、事業を企画、提案、実施した。</p> <p>① <b>中心市街地活性化フォーラムの開催</b>                      平成25年度に実施したまちづくりに関する調査・検討を踏まえ、「賑わいのまち」について市民とともに考える「中心市街地活性化フォーラム」を開催した。                      ・日時：平成26年11月22日(土) 会場：クロスパルにいがた 来場者：83名</p> <p>② <b>超高齢・人口減少社会における地域コミュニティの役割の検討</b>                      ・調査・研究「超高齢社会及び人口減少社会の現状と今後の推移について」                      高齢化率、人口の減少率などの基礎データを確認し、ワークショップを通して現状の把握・課題となるキーワードの抽出を行った。                      ・地域コミュニティが担う役割と取り組みの方向性を見出すため、実地調査として・中央区内自治・町内会を対象にアンケート調査を行った。(中央区内 自治会・町内会 513団体、回収数 367 回収率:71.5%)                      ・「中央区助け合いのシンポジウム」開催 (中央区健康福祉課・中央区社会福祉協議会と共催)                      日時：平成27年3月21日(土) 会場：新潟市民プラザ 来場者：200名</p> <p>③ <b>新潟島の北前船時代の街並みづくりの提言</b>                      平成25年度に実施した区民アンケート調査や他の寄港地自治体における取り組み調査を踏まえ、地域のまちづくり関係者との意見交換会、及びフォーラムを開催するとともに、北前船をキーワードとした街並みづくりを提言した。                      ・下町地域まちづくり懇談会 平成26年6月12日(木) 会場：二葉コミュニティハウス                      出席団体：4コミ協, 3地域団体, 1NPO法人                      ・みなと新潟 北前船フォーラム                      開催日時：平成26年8月31日(日) 会場：新潟市民プラザ 参加者 :232名                      ・北前船時代の新たな街並みづくりへの提言 平成26年度第12回中央区自治協議会にて中央区長に提</p> <p><b>【事業効果】</b></p> <p>各部会とも委員各自が、まちづくりに直面する課題を踏まえ、調査・研究を経て、成果発表としてフォーラムを開催し、多くの区民から参加いただいた。ここに至るまでに区民、コミ協、自治・町内会、各種まちづくり団体から協力いただき、自治協議会の周知に大きくつながるとともに、協働の推進の一躍を担うことができた。</p>			

		課名	地域課
事業名	区自治協議会提案事業	事業期間	H23～
【H27年度】	事業区分 ④区民との協働による取組み	予算額	5,000,000 円
<p><b>【内容(予定)】</b></p> <p>地域課題の解決や地域活性化を図るため、改選に伴う新たな委員構成の下で、前期から引き継がれた提案事業を実施する。</p> <p>① <b>地域のにぎわい創出・活性化に向けた調査・検討</b>  中央区は、本州日本海側唯一の政令市である新潟市の中心地であり、都市機能が集積した拠点性を有するまちとして、住む人、訪れる人にとって魅力的でにぎわいあふれるまちであることが望まれる。中央区の個性、特性を踏まえ、地域のにぎわい創出や活性化に向け、拠点地域としてのあり方、活かし方などについて調査、検討を行う。</p> <p>② <b>「誰もが住みやすく地域で楽しく暮らせるまちづくり」に向けた調査・検討</b>  超高齢・人口減少社会の到来するなかで、子ども、高齢者、障がいのある人もない人も、すべての人が地域に溶け込み、安心して毎日の生活を過ごすことができるまちを理想と考えている。そのために今何が求められているかを、地域性や多種多様なライフスタイルを考慮し、検証・検討していく。</p> <p>③ <b>みなと新潟「北前船物語」</b>  開港150年祭に向け、第4期の提案事業を土台に、北前船にちなんだ歴史的文化遺産に一層磨きをかけるため、地域関係者(団体)との情報共有ネットワークの確立や北前船寄港地自治体との交流を目指し、新潟湊の歴史・文化的価値を広く内外にPRする取組みを展開する。</p>			

## 《 中央区 》 特色ある区づくり事業 (H26実施)

### ＜魅力的で活力あふれる拠点のまち＞

		課名	地域課
事業名	新潟市・沼垂町合併100周年記念事業	事業期間	H26
【 H26年度 】	事業区分 ④区民との協働による取組み	決算額	5,598,863 円
<p><b>【内 容】</b></p> <p>新潟市と沼垂町が合併して100年という節目を迎え、当時の人々にとって大きな出来事であったこの史実に目を向け、未来の新潟市へ伝えるため、地域と連携した記念事業を実施する。</p> <p>1 新潟市・沼垂町合併100周年記念スタンプラリー</p> <p>新潟市・沼垂町合併100周年を記念し、両地区の名所・旧跡・老舗・寺社などを巡り、歴史を振り返るとともに、地域の魅力を再発見する機会を作る。</p> <p>開催期間:平成26年7月26日(土)～平成26年8月31日(日) 開催場所:沼垂地区・流作場地区・新潟島地区</p> <p>スタンプシート配布数:10,000枚 コンプリート賞:171人(小学生以下限定) エリア賞:795人(新潟島エリア/230人,流作場エリア/300人,沼垂エリア/265人)</p> <p>2 萬代橋de100年婚</p> <p>新潟市・沼垂町をつなぐシンボルである萬代橋の上で、両市町の合併を結婚に見立て、「節目」と「祝い」を象徴する「100年婚」を開催。</p> <p>①提灯行列 開催日時:平成26年8月23日(土)沼垂側 10:30～,新潟側 10:20～ 参加者 :沼垂側/88人,新潟側/77人</p> <p>②100年婚 開催日時:平成26年8月23日(土)12:25～ 開催場所:萬代橋上 ※新郎役,新婦役ともに公募 集客数 :約48,000人</p> <p>③パネル展 メディアシップ会場 開催日時:平成26年8月23日(土)9:00～ 開催会場:新潟日報メディアシップ20階 そらの広場 来場者数:約500人</p> <p>コズミック会場 開催日時:平成26年8月18日(月)9:00～(8月23日まで) 開催場所:コズミックビル1階 来場者数:未計測</p> <p><b>【事業効果】</b></p> <p>企画準備から実施に至るまで、多くの地域団体や企業等の皆さまからの支援や協賛を頂き、成功裡に終了出来た。合併100周年という出来事を多くの区民並びに市民に伝えることができた。</p>			